



高野校だより

舞鶴市立高野小学校
令和7年度 学校だより
第5号
令和7年7月18日発行



校訓

至誠

進取

自治

協同

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax 78-3050
HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>

一人一人のがんばりに拍手

1年生の朝顔が毎朝色とりどりの花を咲かせ、2年生の野菜も次々と実を实らせ、3年生が育てているひまわりも花を咲かせ、いよいよ本格的な夏を迎えることとなりました。

入学して新しい環境でのスタートをしたり、それぞれに進級したりした子どもたちは1学期間、様々なことを一生懸命頑張り、頭を働かせ、エネルギーを使い、切磋琢磨して友達とのつながりの中で、高め合ってきました。日々の学習に加え、修学旅行、野外活動、社会見学、生活科の探検、さらには支援学校との交流及び共同学習など、校外での学習や体験、さらにはゲストティーチャーに来ていただくことでも多くの発見をし、学びを広げ、話合いや学びの発信などで自分の考えを深めることができました。自分の目標を少し高めに設定し、難しいことにも挑戦したり、粘り強く努力を重ねたりするなど、熱心に取り組み頑張った子どもたちに心から拍手を贈りたい気持ちでいっぱいです。

終業式で、子どもたちには次のような話をしました。『いつもより自由になる時間が多い「夏休み」だからこそ、自分の好きな研究、運動、読書、音楽、絵など、興味のあること、得意なことなど、できることにチャレンジしてみましよう。「自分の好きな研究を毎日少しずつ続ける。」「リコーダーで好きな曲が演奏できるように毎日練習する。」「好きなスポーツを毎日10分練習する。」「家の手伝いを毎日続ける。」など、自分が続けられそうなことを自分に合った方法で続けてみてはどうでしょうか。大きな目標を掲げることも大切ですが、小さなことを毎日続け、積み上げていくこと、「やりきった!」と達成感を味わったり、自信につながったりする夏休みにできるといいですね。』といった内容です。

いよいよ明日から夏休みが始まりますが、昨年以上の厳しい暑さが続くことが予想されます。「寝る子は育つ」と言いますが、子どもたちの成長にとってとても大切な睡眠時間の確保をしたり、生活のリズムを大切にしたりすることで、暑い夏も元気に過ごしてほしいと願っております。



お世話になった読み聞かせ



緑のカーテン（環境学習）



地域の方々に見守られての登校



3つの「ふれあい」を通して 豊かに健やかに



夏休みには、自分の身近にある次の3つの「ふれあい」を通して、豊かな心をはぐくんでほしいと願っております。1つ目は、「地域とのふれあい」です。家族、親戚、近所の方々と交わす日常のあいさつ、ラジオ体操や地域行事を通じた地域の方々と「ふれあい」を通して、周りの人と気持ちよく笑顔で接することができる心をはぐくんでほしいと思います。

2つ目は、「自然や文化とのふれあい」です。高野地域、舞鶴には豊かな自然や文化がたくさんあります。身近な自然や文化、また新しい体験を通して心を耕し、豊かさ、しなやかさを身に付けてほしいと思います。

3つ目は、「本とのふれあい」です。夏休みは読書をするにはうってつけの期間です。動画やゲームの時間だけで終始するのではなく、じっくりと落ち着いた時間や空間の中で読書や調べ学習など「本とのふれあい」を通して、自分を見つめたり、想像力を働かしたりして、様々な見方、考え方を身に付けてほしいと願っています。

P.T.Aからも「高野の魅力発信プロジェクト」について、呼びかけをしていただいております。ご家庭で、また地域ぐるみで、子どもたちが「包み込まれているような感覚」を味わえる取組になることを願っております。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

一方で熱中症、水の事故や交通事故なども心配されます。かけがえのない命を大切にすること、「夏休みのくらし」「高野小学校のきまりと約束」を守り、安全・健康第一で楽しい夏休みを過ごすことができますようご家庭や地域での温かい見守り、声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

第2学期始業式には、ひとまわり成長した元気な子どもたちに出会えることを楽しみにしています。本日1学期の終業式を迎えることができましたのは、保護者・地域の皆様のご理解とご支援・ご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ぐんと背丈の伸びたひまわり

校長 材木 敏志 教職員一同